



Zoomオンライン開催

参加無料

ヤングケアラーたちが 大人に気づかせてくれる大切なこと

神道映利 (しんどう えり) さん 心理療法士



1966年 横浜市鶴見区生まれ、
鶴見区育ち
2009年 一部上場企業勤務から一転 心理療法士へ（専門：人間関係、トラウマ、人生の選択、コミュニケーション）
2016年 鶴見区にコミュニティスペースをオープン。
タウンミーティング、防災カフェなどを通じてコミュニティの再生を研究中。つるみmachiづくりの会代表、つるみヤングケアラーラボ代表。「ケアする人のケア」にカウンセラーの技術を提供できないかと構想中。

今年に入り、以前よりも多くの方が「ヤングケアラー」を知るようになったと感じます。

「ヤングケアラー」とは「法令上の定義はないが、一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」のことをいいます。（一部 厚生労働省HP引用）

子どもが程度を超えて家族のケアを負担することで、学校の勉強や体力づくりに影響し、健康や交友関係が損なわれてしまう現実があります。

こうした時代の背景を知り、支援のかたちやヤングケアラーを囲む地域の在り方についてみなさんと一緒に考えてみたいと思います。

鶴見区内の小中学校の職員向けに行ったアンケート調査などについてもお話しします。質疑応答でご発言いただく時間もご用意いたします。

3人で
あーすから
Zoom配信
します*



東 みちよ
横浜市議員（鶴見区選出）
つるみヤングケアラーラボメンバー



こしいしかつ子
横浜市議員（栄区選出）
さかえ横浜会議 発起人

会場での参加を希望される方はさかえ横浜会議事務局までご連絡下さい

Zoomオンライン開催

9/11 日

集まっても、オンラインでも
毎月11日は
さかえ横浜会議の日/

18:00
接続開始17:45

お申込み
参加費無料!!



https://entry.headway.jp/
sakae-yokohama/20220911snd/

▼当日は「受付完了メール」に記載されたリンクを使って接続開始時間以降にご自身のPC、スマートフォン、タブレット等で接続してください ▼参加者ご自身によるカメラ・オフや退室は原則自由ですが不審者の紛れ込み防止等保安上の観点からカメラ・オンにてお顔を拝見させていただく場合があります ▼会全体を通じ多くの場面で運営スタッフが適宜にマイクやカメラのオン・オフ操作を行います ▼運営側が会進行の妨げになると判断した時は事前のお断りなく強制的にご退出いただく場合があります ▼会の途中でもご自身でカメラ・オフにして自由に離席するなど、心身ともにリラックスした状態でご参加ください。

お申し込み
事前お問合せ

さかえ横浜会議 事務局（こしいしかつ子事務所内）

電話:045-443-8166 FAX:045-443-8167 Eメール:koshiishijimusho@gmail.com

2022年9月

事務連絡